（4）災害が発生したら・・・



1）栗東市指定緊急避難場所［治田東学区］

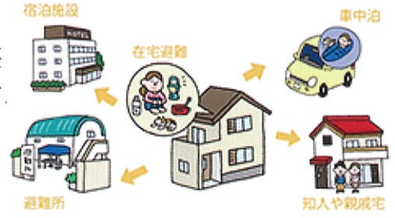
名　　称	所　在　地	電話番号	AED の有無
コミュニティセンター治田東	安養寺 205	554-6110	◎
学習支援センター	安養寺 3-1-1	551-0145	◎
栗東中学校	安養寺 6-6-15	552-4359	◎
治田東小学校	安養寺 147	553-3771	◎
治田東幼稚園(幼児園)	安養寺 6-7-29	552-1717	
治田東保育園(幼児園)	安養寺 6-7-12	554-0054	◎
【福祉避難所】 栗東市総合福祉保健センター (なごやかセンター)・治田東児童館	安養寺 190	554-6100	◎

※ 開設のお知らせは、防災無線、防災メール、テレビの報道などがあります。荒天時など防災無線は聞こえない場合もあります。防災メールへの登録をお願いします。

(防災・防犯情報配信システム)

登録方法・・・QR コードを読み取り、空メールを送信してください。
数分以内に、登録用メールが届きますので利用規約を確認、同意の上、登録してください。

2）分散避難について



災害が発生し、避難所が開設された場合でも、自宅の倒壊の危険性がない場合、避難所へ安全に移動できない場合など、指定の避難所以外への避難も検討してください。
また、その場合、避難先など連絡の上、避難してください。

① 自宅避難（垂直避難）
自宅が安全である場合、もしくは避難所へ安全に移動できない場合、自宅の二階や、窓から離れた場所など安全な部屋に避難してください。

② 車中避難
自宅に倒壊や水没の危険性がある場合、安全な高台などに避難してください。
なお、車内でじっとしていると、エコノミークラス症候群の危険性もありますので、こまめな水分補給や、適度な運動をしてください。

③ ホテル等避難

④ 知り合い、親戚の家に避難するなど、状況に応じて、安全で快適に避難できる方法を検討してください。

治田東学区地区防災計画（保存版）

（1）はじめに



1） 計画の目的

この計画は、治田東学区住民が関係機関と連携・協働し、災害に係る予防、応急対策をすることにより学区住民の生命、身体および財産を災害から保護することを目的とする。

2） 計画の基本方針

この計画は、日頃からの災害に対する備えおよび災害発生時における初動対応等を「治田東学区地区防災計画」としてまとめたものです。その内容を全住民が共有し、災害が発生した時には、治田東学区内の各自治会は、協働・連携のもと被害を最小化する「減災」の考えのもと、被災しても誰一人の命も失わないことを基本とする。

（2）治田東学区災害対策本部の設置と運営

1） 治田東学区災害対策本部の設置

治田東学区災害対策本部は、栗東市災害対策本部の設置および広域避難所の開設に合わせ**コミュニティセンター治田東**に開設し災害に対処する。

（治田東学区災害対策本部の主な業務）

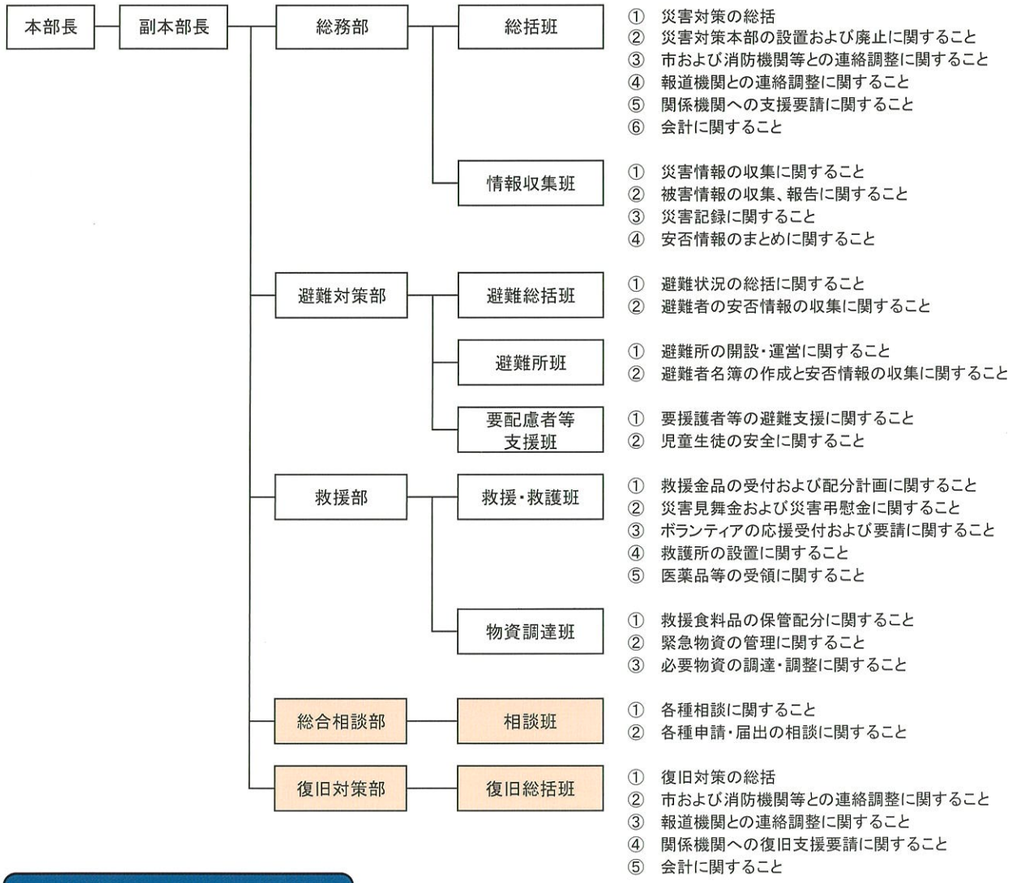
・被災状況を把握し、対応方針を調整・決定する。
・学区内への情報の発信と周知を図る。
・広域避難所の開設・運営を協力する。
・学区内での救援（ひと・もの・情報）を調整手配する。
・栗東市との連絡調整業務を行う。

※運営の詳細については、別途定める「治田東学区災害対策本部運営マニュアル（案）」を参照（令和 6 年度策定予定）





2）組織図と業務内容



（3）災害への備え

1）自助の重要性について

災害を最小限に抑える時のキーワードとして「自助」「共助」「公助」があります。
しかし、大規模災害が起こった場合などは、公助ではすぐには対応できません。
まずは、自分の命、家族の命は自分で守ること、次に、隣近所を助け合うことを心掛けてください。

2）備蓄について

大規模災害時は、流通もストップしお店の食品、飲料などなくなることも考えられます。
家族全員の最低限３日分は、準備しておきましょう。家族構成などから、必要な備蓄量が簡単にわかる東京備蓄ナビがありますので、一度参考にしてみてください。

（東京備蓄ナビ）　https://www.bichiku.metro.tokyo.lg.jp/
スマホでＱＲコードを読み取るかＰＣでＵＲＬを入力するとつながります。

3）ローリングストックについて

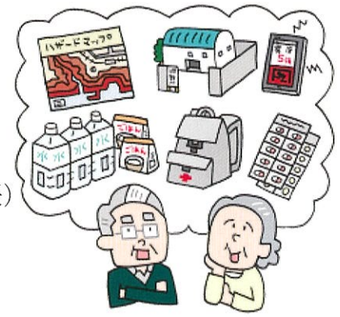
非常食など準備しておいても、いざ食べると口に合わず食が進まないことがあります。

普段から食べているもの、好みの食品、加工品を少し多めにストックし、使ったら使った分だけ補充することで、食品の鮮度を保ち、いざという時も、日常生活に近い食事を行えます。

4）耐震補強について

いくら備蓄を準備しても、地震で家が倒壊、巻き込まれては意味がありません。
家の耐震相談、耐震化、また家具はしっかりと固定してください。

5）非常持出品リスト



以下は代表的なものです。お子さんや高齢者など必要に応じて、増減し準備してください。

- □ 水、飲料（500ml ボトル）
- □ 救急用品
  （絆創膏、包帯、消毒液、常備薬、おくすり手帳）
- □ 食品、お菓子（チョコなど）
- □ 軍手、タオル
- □ 衣類・下着・靴下
- □ 歯ブラシ、歯磨き粉
- □ ティッシュペーパー、トイレットペーパー　□ 紐なしの歩きやすい靴
- □ ペン・マジック・ノート　□ 懐中電灯、携帯ラジオ　□ ラップ、ガムテープ
- □ マスク、手指消毒用アルコール、体温計
- □ モバイルバッテリー、電池　□ プラスチックか紙の皿、コップ、わりばし
- □ 現金・小銭
- □ 貴重品（通帳、パスポート、免許証、マイナカードなど）
- □ ビニール袋　□ 雨具・使い捨てカイロ

（総務省消防庁 非常用持出品チェックシート）
https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai_manual/too/pdf/mocidashi.pdf

6）栗東市 WEB 版　総合防災マップ

自宅や地域の災害危険度を事前にチェックしておきましょう。
（栗東市総合防災マップ）
https://www.city.ritto.lg.jp/soshiki/kikikanrikyoku/kikikanri/